

別紙5 抽出データ仕様

1. データ形式

CSV形式はダブルクォーテーション「”」括り、セパレータはカンマ「,」とする。

文字コードは、UTF-8とする。

改行コードは、CRLFとする。

数値型は使用しない。

書誌、雑誌巻号、内容細目、目次情報は書誌タグ1件が1レコードの形式とする。

所蔵、利用者、貸出、予約、発注は1件のデータが1レコードの形式とする。

2. 抽出データのファイルレイアウト情報、書誌タグ、区分コード仕様

※統計データ、利用者パスワードは抽出対象外とする。

項番	項目	仕様及び作業
1	書誌	画面照会・編集可能な項目を種別（図書・雑誌・AV）毎にCSV形式にて抽出を行う。
2	雑誌巻号	画面照会・編集可能な項目をCSV形式にて抽出を行う。
3	内容細目	画面照会・編集可能な項目をCSV形式にて抽出を行う。
4	目次情報	画面照会・編集可能な項目をCSV形式にて抽出を行う。
5	所蔵 (ローカル)	所蔵情報及び所蔵に付随する画面照会・編集可能な項目をCSV形式にて抽出を行うこと。 ・所蔵詳細画面で表示している所蔵データ ・資料通知画面で表示している通知データ
6	利用者	利用者情報及び利用者に付属する画面照会・編集可能な項目をCSV形式にて抽出を行う。 ・利用者修正画面で表示している利用者データ ・利用者通知画面で表示している通知データ
7	貸出	資料番号、利用者番号、貸出日時など貸出管理で使用している情報をCSV形式にて抽出を行う。
8	予約	書誌番号、利用者番号、予約日時、予約受取館など予約管理で使用している情報をCSV形式にて抽出を行う。
9	発注	書誌番号、発注番号、発注日、発注館など発注管理で使用している情報をCSV形式にて抽出を行う。